

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 3 月 3 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
おいしいコーヒーの未来のために自然環境を守る活動や、持続可能な社会を促す活動を通して、地域を盛り上げる			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
コーヒーを抽出する際に出るコーヒーかすを使用して肥料を作り、地元企業と協力してフードロス、ゴミの削減、新たな産業の基盤づくりへ取り組んでいる			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標
	コーヒーかすの廃棄量を0に	全てのコーヒーかすを堆肥化or商品化することで達成	コーヒーかすの廃棄量を0に
	学生との交流機会を増やす（年5回）	静岡商業高校との課外授業の開催 静岡商業高校から職場体験の受け入れ サレジオ幼稚園・中学校でそれぞれコーヒーかす堆肥を使用した授業を開催	学生との交流の機会を積極的に増やし、学生さんとの商品開発・イベント企画等に取り組む（二月に1回）
	女性スタッフの積極的採用(新規年 回採用者の60%) 女性社員発信の商品を開発（年2回）	女性社員開発のデザートの販売することに成功（年4回） 女性スタッフの採用→新規採用者の70%	女性スタッフ企画商品販売（月1回）
	デザインダルマ展を継続して開催。ダルマの完売を目指す。	今年はダルマ展の開催が3月後半の為、達成状況は未定	デザインダルマ展を継続して開催。ダルマの完売を目指す。
	地元企業とのコラボ商品を企画（年3個）	地元企業3社とのコラボ商品を販売（小沼製餡さん3個、豆豊商店、葵煎餅さん）	市内の地元企業へのケータリングを行う（月1回）
	コーヒーかす肥料の商品化を目指す。	肥料を商品にするには至らなかったが、静岡県立大学との共同研究にて植物活性剤の開発に着手	県立大学との共同研究にて植物活性剤の開発を引き続き行う
	コーヒーかす肥料で育てた作物での商品企画(5個)	商品の企画には至らなかったが、付け合わせに使用する野菜をコーヒーかす堆肥で育てたサラダに変更	サレジオ幼稚園の畑にてコーヒーかす堆肥を使用してもらったので、そこで取れた作物で商品やイベント企画を開催（年1回）
	選挙投票へ行った方へドリンク無料サービスを実施、多くの人に地元の政治に興味を持ってもらう(100人→150人)	選挙投票サービスをドリンク→餡団子に切り替えて開催したが前回ほどの反応を得ることができなかった。	選挙投票サービスを引き続き行い、若年層の人たちに関心を持ってもらえる内容で行う（150人目標）
	地元企業から廃棄するものを回収して、肥料作りや新しい取り組みを実施(年5社)	小沼製餡さんや豆豊商店さんから廃棄物の回収は実行できた。取り組みとしては他企業や学校との新たな取り組みを開催。	地元企業とのコラボ商品の開発（年3個）

（記載上の注意）

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称	株式会社hugcoffee company	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	6 事業所
2	業 種	10. 宿泊・飲食業	
3	従業員（構成員）数	14名	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	古閑 大士
5	所 在 地	〒 420-0032	
		静岡市葵区両替町1-3-9 わかさビル1階	
6	ホームページURL	<a href="https://hugcoffee.co">https://hugcoffee.co</a>	